

改めて地方議員の原点に戻る

本日は県政報告会においでをいただき誠にありがとうございます。

また、こうして県議会議員として活動ができますのも皆様方からいただく温かいご支援の賜物と心より感謝を申し上げます。

半月前には今年中の衆議院解散の可能性が噂されている程度の状況であったのに、あれよあれよという間に解散総選挙が決まってしまいました。そればかりか結党されたばかりの政党が政権交代の受け皿になる勢いでブラックホールのように既存の政党を取り込み始めました。これまで何度も見てきた選挙のための離合集散が今回も見られます。腰を落ち着いた真に国民のための政治が行われなければ政治不信はますます募るばかりです。私は自由民主党伊勢崎支部長として公明党との連携をより一層密にして、自由民主党の矜持とこれまでにない危機感を持ってこの総選挙に臨む所存です。それにしても国会には得体の知れない数多くの妖怪や魍魎魍魎が跳梁跋扈しているようです。

繰り返しになりますが、国政がどのような状況になっても私たちはこの地域の中で日常生活を送らなければなりません。そのために地方公共団体は様々な世代、様々な職業、様々な立場の方々に対し公平に福祉や教育などの行政サービスを提供しておりますが現実には多くの課題があり、中には解決策の見いだせない事柄も沢山あります。こうした行政の手が行き届かない課題こそ地方議員が解決しなければならない課題だと思っております。求めるべき地域社会は、利便性を高めた災害に強い社会基盤と多様性に満ちた自然環境の中にあり、それが私の考える「共に生きる（共生）」社会です。その具現化に向けてこれからも力を尽くしてまいります。

しかし、共生社会の実現という理想ばかりを高く持っても、現実をしっかりと捉えた活動が伴わなければなりません。先日、後援会の方から身近で本当に困っている事柄の相談を受けましたが、明確な解決策が見いだせず曖昧なままになってしまいご迷惑をおかけしてしまいました。猛省をして、私の活動を支えていただいている方々を失望させることなく、誰よりも早く的確に課題解決に動き、実現に向けて活動することを改めてお約束いたします。私自身、これからもより信頼される議員となるために、しっかりした使命感を持ち、議員活動・議会活動に臨んでゆきますので皆様方のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

現在、取り組んでいる課題

環境行政

- 1) ごみ処理手法の検討を行い、減量化を進め、排出量全国下位2位から脱却。
- 2) 生物多様性についての県民理解を図り自然環境にやさしい群馬をアピール。
- 3) 国の進める森林環境税に対し正確な情報収集と意見表明の機会を探る。

教育問題

- 1) 土曜日の授業で児童生徒の学力アップと教職員の負担軽減。
- 2) 中学校の部活動のあり方等を見直し地域との連携を促進。
- 3) 生きることを大切にする教育と地域と連携した青少年健全育成対策の推進。

警察行政

- 1) 地域の区長会と連携を図り、地域住民にとって身近な警察行政の推進。

産業振興

- 1) 農業の多面的機能の再評価と地域再生の取り組みで農業を活性化。
- 2) 食の安全とぐんまブランドの浸透を図る。
- 3) 地方創生の考え方を活かしたまちづくりで市街地を活性化。
- 4) 新規工業団地の造成と企業誘致で雇用の拡大を図る。
- 5) 就労者の地元定着を図るとともに技能者技術者の人材育成を行う。

医療・福祉行政

- 1) 障害児（者）に就労への道筋を示し、まちのなかに働く場所を確保。
- 2) 介護従事者の雇用環境を改善するとともに介護施設の充実を図る。
- 3) 地域包括ケアシステムへの円滑な移行と更なる施設整備の充実を図る。
- 4) 子育て世代の負担を軽減し、伊勢崎市と連携して保育環境の充実を図る。

社会資本整備

- 1) 北部環状線の県道移管で整備促進を図り、渋滞緩和と安全の確保。
- 2) 波志江城南線の整備と波志江スマートインターの周辺整備促進。
- 3) 新たな下水道整備手法を創設し汚水処理人口普及率のアップを図る。

歴史・文化

- 1) 田島弥平旧宅や佐位郡衙正倉跡の活用と文化財保護の一層の促進。
- 2) 古文書館、図書館の整備と歴史的価値のある行政文書の統一的保存管理。
- 3) 県有博物館（自然史・歴史・美術館等）の更なる活用と整備促進。

総合計画

- 1) 人口減少対策や女性の社会参画を目指した総合計画の推進。